

「オーガニックコットン販売士資格検定講座」 2018

講座概要

「オーガニックコットン販売士」の資格取得のため、3日間にわたる講座を受講し、販売力アップのための知識を習得。修了者には、証書のほか、販売士のバッジ等を付与。

<座学講座 Day1・Day2>

開催日時：2018年7月12日（木） 9:00～17:00

2018年7月13日（金） 9:00～16:00

開催場所：文化ファッションインキュベーション（東京・渋谷）

<実地講座 Day3>

開催日時：2018年10月20日（土）

開催場所：山梨県南アルプス市 小林メリヤス(株) 他 8:00～18:00*都内集合解散

【参加費】

全工程：50,000円（JOCA正会員45,000円 準会員47,500円）（税別）

* Session8（ツアー）については、旅費・飲食代等実費10,000円を別途ご負担いただきます。

Day1：30,000円（JOCA正会員27,000円 準会員28,500円）（税別）

* ただし、Day1のみのご参加者には、販売士修了書は発行しません。

学割：20,000円（全工程、ツアー実費も含む）（税別）

* 限定3名（書類選考の上結果は6月中旬にお知らせします）

【インターンシップについて】

資格を取得した方々にJOCA会員企業にてインターンシップの機会を企画しております。

例：展示会などでの準備・お手伝い、会社の業務のなかでの実習、店舗での販売の補佐、他

【お申込締切日】5月31日

【主催】特定非営利活動法人 日本オーガニックコットン協会

〒160-0015 東京都新宿区大京町29 作道ビル302

TEL/FAX：03-3341-7200 E-mail：office@joca.gr.jp URL：www.joca.gr.jp/

◆Day1 オーガニックコットン販売のための基礎知識習得

Session 1	コットンの基本を理解する 9:15~11:30	素材としてのコットンの基本を理解することで、販売力や開発力につなげる。原綿の評価の仕方、産地や品種による違い、その上手な活用方法、天然繊維としてのコットンの魅力を科学的な根拠をもとに解説する。
Session 2	なぜオーガニック？ 11:30~12:00	オーガニックはなぜ良いのか？なぜ必要なのか？オーガニックコットンの基礎知識を学ぶにあたり、オーガニックを選択する理由を、改めて整理する
Session 3	オーガニックコットンの生産を学ぶ 13:00~14:00	オーガニックの基本は、農業生産にある。オーガニックの生産の原則、オーガニック認証の流れやオーガニックコットン生産の現状を確認する。オーガニックコットン栽培における特徴を、土づくり・種・栽培管理・収穫の工程ごとに整理する。
Session 4	テキスタイルの認証の仕組み、種類を確認する 14:15~15:15	テキスタイルの中でも、オーガニックコットンにかかわる様々な認証がある。「認証」の仕組みを解説し、GOTSやTEのOCS認証基準ごとの特徴を整理する。その基準が設けられた背景や認証が広がることによる社会的な影響力を把握することで、要求された事項への理解が進む。また、表示の違いも整理し、販売の最前線へ正確な知識を提供。
Session 5	オーガニックコットンの特徴を理解する 15:30~17:00	オーガニックコットンを使ったと名乗る製品は様々あるが、オーガニックコットンを材料とした製品の幅を確認する。実際のブランドから、具体的な製品の特徴をプレゼンしてもらうことで、製品化のポイント、さらにはサプライチェーンの管理、加工による環境や人体への影響を学ぶ。

◆Day2 販売力アップのためのレッスン

Session 6	エシカルファッション 9:00~10:45	消費が社会に与える影響、なかでも時代の動きに敏感なファッションの分野では、いち早く「エシカル」に注目してきている。地球環境とファッションの関係、人権、伝統技術などをキーワードに、これからファッションに関わる人が必ず理解しておかなければならない情報が満載。
Session 7	オーガニックコットン販売士としての知識習得確認 11:00~16:00	Session1~Session6で学んだ事項を、販売の現場を想定しながら、ワークショップ形式で理解を深める。 また、試験を通して習得力の確認をし、販売士の称号を付与するためのまとめを行う。

◆Day3 実践から学ぶ

Session 8	農場・工場見学	オーガニックコットンの栽培現場に出向き、収穫体験をしながら、栽培の流れや作業工程を学ぶ。さらには、GOTS認証工場にて、実際の工程、管理ポイントや記録管理などを確認し、一般の製造加工との違いを検証する。 後日、見学して学んだことをそれぞれまとめて、報告書を提出してもらい、完了確認者に修了証を送る。
--------------	---------	--

※時間は多少変更になる可能性がありますのでご了承ください。